



# はなみずき

学校だより

令和6年度 3月号



～進んで学ぶ・仲間を思う・えがお輝く～



美濃加茂市FROM-Oプラン2推進校

## ありがとうの会 ～私たちの生活を支えてくれて～

校長 近藤 真人



～全校合唱「ありがとうの花」～

2月7日(金)に、「見守り隊、ポンポロン(読み聞かせ)、PTA本部役員、給食センター、学校歯科医、歯科衛生士、水泳教室指導者、安全サポーター、給食配膳員、校務員、スクールサポートスタッフ」の方々を招いた「ありがとうの会」を行いました。

参加して下さった皆さんが、どのように私たちの生活に関わって来て下さったのかを、6年生がクイズ形式で全校に投げかけたり、全校合唱「ありがとうの花」で感謝の気持ちを表したりしました。

この会を通して、安全で過ごしやすい私たちの生活・学習環境等が、様々な方々の手で形づくられ、支えられていることを多くの子供たちが実感し、感謝の気持ちを伝えられた時間となりました。

## 6年生を送る会

### ～6年生のお兄さん、お姉さんありがとう～

2月21日(金)、5年生が中心となって企画した「6年生を送る会」を、全校が体育館に集まって実施しました。



1年生が6年生の手を引いて入場し、6年生を送る会が始まりました。テーマは「みんなで6年生に感謝を伝えよう」でした。

5年生の実行委員は、6年生との思い出を各学年にアンケートで調べ、まとめた結果を給食の時間に放送で伝えました。また、各学年に当日に発表してほしい内容を伝えたり、会場の素敵な飾りつけを行ったりして、全校の思いが6年生に届くよう準備をしました。各学

年からは、この1年間でお世話になったことや、6年生との思い出を寸劇や楽器の演奏を交えて発表していきました。どの学年の発表も、6年生への感謝や憧れの気持ちがあふれ、気持ちがホッとする素敵な時間となりました。

最後には、山手小学校が大切にしている「あいさつ、集中そうじ、集中はみがき、しずかに集合」の4本柱が、6年生から5年生に引き継がれました。

5年生が中心となって行事を進める姿に、「山手小学校を5年生にまかせて大丈夫。」という気持ちを6年生はもつことができたと思います。5年生も、こうした大きな行事の企画・運営を通して「最高学年としての自覚」や「私たちが山手小学校の顔になる」という強い意識が芽生えたことと思います。6年生への全校からの感謝と、5年生の成長を感じさせる会となりました。

